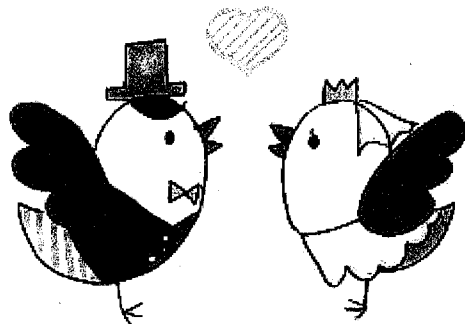


平成 28 年度
やまがた出会いサポートセンター

総 会 資 料



平成 28 年 6 月 2 日
山形県庁 2 階 講堂

やまがた出会いサポートセンター

平成 28 年度やまがた出会いサポートセンター総会

日時:平成 28 年 6 月 2 日(木) 10:15～
場所:山形県庁 2 階 講堂

次 第

1 開 会

2 会長あいさつ

3 議 事

第 1 号議案	役員を選任	1 ページ
第 2 号議案	平成 27 年度収支決算及び事業報告.....	2 ページ
報告事項	平成 28 年度事業計画及び収支予算	10 ページ

4 その他

5 閉 会

資料

規約	15 ページ
役員名簿・運営委員会名簿.....	18 ページ

やまがた出会いサポートセンター総会 出席者名簿

NO	構成団体名	所属	職名	出席者
1	山形県		知事	吉村 美栄子
		子育て推進部	部長	飛塚 典子
2	山形市	企画調整部企画調整課	課長補佐	岡 道弘
3	米沢市	教育委員会社会教育・体育課	課長	梅沢 和男
4	鶴岡市	企画部地域振興課	専門員	芳賀 俊郎
5	酒田市	市民部まちづくり推進課	市民交流推進主幹	岸谷 英雄
6	新庄市	総合政策課	主事	大泉 菜々恵
7	寒河江市	さがえ未来創成課	地域戦略主査	村上 英広
8	上山市	福祉事務所	所長	土屋 光博
9	村山市	子育て支援課	課長	柴田 敏
10	長井市	総合政策課(市民相談センター)	市民相談主幹	嶋林 正之
11	天童市	市長公室まちづくり推進係	まちづくり推進係長	清野 美穂
12	東根市	総務部総合政策課	課長補佐	矢萩 宏
13	尾花沢市	社会教育課	課長	近藤 二弘
14	南陽市	教育委員会社会教育課	結婚推進係長	斎藤 寿美代
15	山辺町	保健福祉課	子育て支援係長	武田 紀子
16	中山町	健康福祉課福祉子育て支援G	代表統括	鈴木 伸広
17	河北町	健康福祉課	課長	槇 繁吉
18	西川町	健康福祉課	在宅支援係長	武田 直樹
19	朝日町	政策推進課	課長補佐	畑 英俊
20	大江町	政策推進課	課長	佐竹 宗弘
21	大石田町	まちづくり推進課	課長	吉田 茂
22	金山町	総務課	課長補佐	庄司 紀一
23	最上町	総務課	まちづくり推進室長	伊藤 和久
24	舟形町	まちづくり課	課長	伊藤 幸一
25	真室川町	交流課	課長補佐	海道 直明
26	高畠町	(欠席)		
27	川西町	まちづくり課	主事	田宮 悠佑
28	小国町	(欠席)		
29	白鷹町	(欠席)		
30	飯豊町	(欠席)		
31	庄内町	情報発信課	課長補佐兼地域振興係長	加藤 淳
32	三川町	(欠席)		
33	遊佐町	(欠席)		
34	大蔵村	総務課	政策推進主査	中島 輝美
35	鮭川村	むらづくり推進課	主事	黒坂 洋平
36	戸沢村	総務課	主事	畠山 伸晃
37	山形県商工会議所連合会	(欠席)		
38	山形県商工会連合会	総務課	課長	菊地 薫
39	山形県中小企業団体中央会		事務局長	作田 和典
40	山形県労働者福祉協議会			佐藤 均
41	山形県社会福祉協議会	(欠席)		
42	山形県農業協同組合中央会	農業農政部		坂部 尚隆

事務局

(出席34名)

山形県子育て推進部	子育て支援課	次長	須藤 勇司
		副主幹	工藤 明子
		課長補佐	倉金 誠
		少子化対策専門員	菊地 千恵子
やまがた出会いサポートセンター		所長	小笠原 正道
		事務局員	渡邊 由紀子

平成28年度やまがた出会いサポートセンター総会 席次表

議長

山形市								山形県	
米沢市								山形県商工会連合会	
鶴岡市								山形県中小企業団体中央会	
酒田市								山形県労働者福祉協議会	
新庄市								山形県農業協同組合中央会	
寒河江市								戸沢村	
上山市								鮭川村	
村山市								大蔵村	
長井市								庄内町	
天童市								川西町	
東根市								真室川町	
尾花沢市								舟形町	
南陽市	山辺町	中山町	河北町	西川町	朝日町	大江町	大石田町	金山町	最上町
				事務局					

第1号議案

役員を選任について（案）

次のとおり選任する。

副会長 土田 正剛（山形県市長会会長・東根市長）

第2号議案

平成27年度収支決算（案）

【収入の部】

単位:円

科 目	予算額(A)	収入済額(B)	増減(B-A)	備 考
負担金収入	56,704,000	56,704,000	0	
山形県負担金収入	54,406,000	54,406,000	0	
市町村負担金	2,238,000	2,238,000	0	
その他構成団体負担金収入	60,000	60,000	0	
雑 収 入	0	825	825	
受取利息収入	0	825	825	
当期収入合計	56,704,000	56,704,825	825	
前期繰越収支差額	0	0	0	
収入合計	56,704,000	56,704,825	825	

【支出の部】

単位:円

科 目	予算額(A)	支出済額(B)	増減(B-A)	備 考
事業費	53,891,000	53,936,032	45,032	
出会い支援サービス事業費	38,128,000	37,365,894	△ 762,106	コーディネーター費 20,414千円 事務所運営費 11,850千円 システム運営・情報発信費2,656千円等
結婚・子育てポジティブキャンペーン事業費	6,626,000	6,626,000	0	テレビ・ラジオ・新聞広告等
県外独身者向け山形の魅力情報発信事業費	885,000	885,000	0	情報誌広告等
企業間交流支援事業費	1,324,000	1,058,400	△ 265,600	DVD・パンフレット作成等
事業推進費	6,928,000	8,000,738	1,072,738	ホームページ改修費、事務局活動費等
管 理 費	2,813,000	2,767,968	△ 45,032	事務局員費、需用費、使用料等
当期支出合計	56,704,000	56,704,000	0	
当期収支差額	0	825	825	
次期繰越収支差額	0	825	825	

平成27年度事業報告

少子化等に伴う人口減少に歯止めをかけるため、全県一体となって結婚支援の一層の充実・強化を図ることを目的に「やまがた出会いサポートセンター」を設立しました。初年度は、事業周知と会員増に努めたほか、1対1の出会い支援サービスの利用拡大や市町村等が開催する交流会の情報発信、さらには県外の独身者に山形での生活の魅力を紹介するなど、独身者の出会い機会の創出に係る各種事業を実施しました。

また、若者の結婚観や家庭観の醸成を図るため、各種メディアを効果的に活用し、結婚や子育てに対するプラスイメージや地元で子育てすることの良さなどを情報発信するポジティブキャンペーンを展開しました。

1 総括事項

(1) 総会の開催状況

開催年月日等	議案
設立総会 平成27年3月30日 山形グランドホテル	1 役員の選任について 2 平成27年度事業計画(案)について 3 平成27年度収支予算(案)について
総会 平成28年3月29日 書面表決	1 平成28年度事業計画(案)について 2 平成28年度収支予算(案)について 3 監事の選任について

(2) 運営委員会等の開催状況

開催年月日等	議案
第1回運営委員会 平成27年5月26日 県庁7階701会議室	1 平成27年度事業計画について 2 出会い支援サービス事業の現状と課題について 3 出会い支援サービス事業のPR等について
第2回運営委員会 (企画提案審査会) 平成27年7月16日 県庁7階701会議室	1 結婚・子育てポジティブキャンペーン事業企画提案の審査について
第3回運営委員会 平成27年9月10日 県庁7階701会議室	1 出会い支援サービス事業の現状と課題について 2 結婚・子育てポジティブキャンペーン事業業務委託について 3 応援会員登録制度について 4 負担金の納入について
第4回運営委員会 平成27年11月19日 あこや会館202会議室	1 平成28年度事業計画について 2 企業との連携強化について
第5回運営委員会 平成28年2月16日 県庁12階1201会議室	1 平成28年度事業計画(案)について 2 平成28年度収支予算(案)について 3 今後のスケジュールについて

(3) 役員名簿
(設立時)

役職名	氏名	現職名
会長	吉村美栄子	山形県知事
副会長	市川 昭男	山形県市長会会長・山形市長
副会長	遠藤 直幸	山形県町村会会長・山辺町長
監事	清野 伸昭	山形県商工会議所連合会会長
監事	大泉 敏男	一般社団法人山形県労働者福祉協議会理事長

(4) 運営委員名簿
(設立時)

役職名	氏名	現職名
委員長	飛塚 典子	山形県子育て推進部長
委員	伊藤 浩之	山形市企画調整部次長兼企画調整課長
委員	梅沢 和男	米沢市教育委員会教育管理部社会教育・体育課長
委員	阿部 真一	鶴岡市企画部地域振興課長
委員	吉田 吉信	酒田市市民部まちづくり推進課長
委員	小野 茂雄	新庄市総合政策課長
委員	吉田美智子	山辺町保健福祉課長
委員	高橋 浩康	最上町総務課政策調整主幹兼まちづくり推進室長
委員	滝田 浩一	川西町住民生活課長
委員	水尾 良孝	庄内町情報発信課長
委員	森 晃	山形県商工会議所連合会幹事
委員	菊地 薫	山形県商工会連合会総務課長
委員	佐藤 均	一般社団法人山形県労働者福祉協議会
委員	齋藤 哲也	社会福祉法人山形県社会福祉協議会常務理事
委員	坂部 尚隆	山形県農業協同組合中央会農業農政部

2 主な事業の実施状況

(1) 出会い支援サービス事業

① 事業内容

- ・本人直接検索型システムによる1対1のお見合い支援サービス事業
- ・ホームページやメールマガジンによる出会いイベントの情報発信

② 実施期間 平成27年4月～平成28年3月

③ 委託先 (株)山形街づくりサポートセンター

④ 実施状況等

ア 登録会員数	1, 301名 (平成28年3月末現在)
イ 新規登録数	468名
ウ お見合い組数	459組
エ 交際組数	152組

オ	成婚組数	21組
カ	ホームページアクセス数	403,928件(月平均33,660件)
キ	出会いイベント情報発信関係	
	・メールマガジン登録者数	2,079名(平成28年3月末現在)
	・イベント情報発信数	
	ホームページ	670件
	メールマガジン	543件

(2) 結婚・子育てポジティブキャンペーン事業

① 事業内容

- ・若者の結婚観・家庭観の醸成を図るため、テレビ番組、ラジオ番組、新聞、情報誌等により結婚・子育てに対するプラスイメージや地元で子育てすることの良さを情報発信

② 実施期間 平成27年7月～平成28年1月

③ 実施内容

- ・テレビ YBC 10/31・11/21・12/12・1/16、YTS 10/29・11/12・12/10
TUY 10/25・11/22・12/10、SAY 11/18
- ・ラジオ FM山形 10/6・10/13・10/20・10/27
11/6・11/13・11/20・11/27
12/1・12/8・12/15・12/22
- ・新聞 山形新聞 11/5
- ・情報誌 ZERO23 11/27・12/27、ヨミウリウエイ 11/10・12/10
コミュニティ新聞 11/20

(3) 県外独身者向け山形の魅力情報発信事業

① 事業内容

- ・県外のタウン情報誌により山形で結婚し子育てすることの魅力をも情報発信(主に宮城県向け)

② 実施期間 平成27年11月～平成28年1月

③ 実施内容

- ・情報誌 ルチカ 11/25・12/25
- ・インターネット広告 YouTube 11/6～11/16・1/7～1/17

(4) 企業間交流支援事業

① 事業内容

- ・企業に勤務する独身者へのPR等
- ・企業訪問時に使用するPR動画作成

② 実施期間 平成27年4月～平成28年3月

③ 実施内容

- ・ 130の企業、団体等に訪問し、センター事業内容のPR等を実施
- ・ PR動画「やまがた出会いサポートセンター事業案内」及び「やまがた出会いサポートセンター入会案内」を作成し、企業等訪問時に活用

(5) その他

① ホームページの改修

- ・ 出会いサービス支援事業のページに加え、他の各種事業や結婚支援に関する情報を発信するページを新たに作成

3 成果目標の達成状況

区 分	年度目標	28年3月末	達成率
会員登録数	1,800人	1,301人	72.2
お見合い組数	420組	459組	109.3
成婚組数	30組	21組	70.0

今後の対応

- ・ 「会員登録数」の拡大に向けては、様々な機会をとらえ県民等への事業周知を強化するとともに、県・市町村・公的団体が運営する出会い支援サービス事業であり、民間事業者の同種サービスに比べ信用面や価格面でのメリットをしっかりと打ち出していきます。
- ・ 「成婚組数」の増加に向けては、相談機能の充実等により、お見合いから成婚まで切れ目のないサポートを適切に行っていきます。

やまがた出会いサポートセンター登録会員数

市町村別・性別・年代別

【平成28年3月末現在】

	総数	女 性					男 性					
		計	20代	30代	40代	50以上	計	20代	30代	40代	50以上	
村山地域	山形市	379	157	33	87	32	5	222	22	80	98	22
	寒河江市	51	21	7	13	1		30	3	13	10	4
	上山市	45	8	4	4			37	3	15	14	5
	村山市	37	7		6	1		30	1	18	8	3
	天童市	81	26	5	16	5		55	7	24	18	6
	東根市	43	15	3	8	3	1	28	3	10	12	3
	尾花沢市	13	3		2	1		10	1	2	4	3
	山辺町	28	9	1	6	2		19	2	10	4	3
	中山町	14	5	1	4			9	1	7	1	
	河北町	24	7	1	6			17		8	8	1
	西川町	6						6		3	2	1
	朝日町	7	1		1			6	1	3	1	1
	大江町	9	2		2			7	1	3	2	1
	大石田町	7	1	1				6		2	3	1
計	744	262	56	155	45	6	482	45	198	185	54	
最上地域	新庄市	40	7	1	5	1		33	1	12	14	6
	金山町	2						2		1	1	
	最上町	6	1		1			5	1	3		1
	舟形町	3	1				1	2				2
	真室川町	6	1		1			5		3	2	
	大蔵村	2	1			1		1			1	
	鮭川村	4						4		2	2	
	戸沢村	5						5		3	1	1
計	68	11	1	7	2	1	57	2	24	21	10	
置賜地域	米沢市	75	17	3	10	2	2	58	3	23	25	7
	長井市	22	4	1	2	1		18	3	5	7	3
	南陽市	24	3		2	1		21		10	9	2
	高畠町	13	2		2			11	1	8	2	
	川西町	19	1		1			18	3	4	10	1
	小国町	3						3	1	1	1	
	白鷹町	13	3	1	1	1		10	2	5	3	
	飯豊町	6						6		2	4	
計	175	30	5	18	5	2	145	13	58	61	13	
庄内地域	鶴岡市	150	26	4	14	6	2	124	4	58	46	16
	酒田市	88	29	7	17	5		59	2	22	23	12
	三川町	6						6	1	2	2	1
	庄内町	26	5	2	2	1		21	4	11	3	3
	遊佐町	11	1	1				10		3	5	2
計	281	61	14	33	12	2	220	11	96	79	34	
県内	1,268	364	76	213	64	11	904	71	376	346	111	
県外	33	13	3	8	2		20	1	9	7	3	
合計	1,301	377	79	221	66	11	924	72	385	353	114	


お見合い・交際・成婚件数

区分	お見合い件数	うち交際成立数	成婚報告数 A
H27.4月	30 組	9 組	1 組
5月	42 組	16 組	1 組
6月	35 組	16 組	1 組
7月	28 組	7 組	0 組
8月	41 組	12 組	2 組
9月	29 組	11 組	1 組
10月	46 組	7 組	4 組
11月	36 組	13 組	1 組
12月	44 組	14 組	2 組
H28年1月	38 組	7 組	2 組
2月	50 組	26 組	3 組
3月	40 組	14 組	3 組
H27年度計	459 組	152 組	21 組

監査報告書

やまがた出会いサポートセンターの平成27年度収支決算について、
事業報告書、会計帳簿、領収書類、預金通帳、その他関係書類を照合し
監査した結果、正確に経理され適正であったことを報告します。

平成28年5月24日

監事 清野伸昭 

監事 岡田新一 

やまがた出会いサポートセンター
平成28年度事業計画

1 実施方針

- 1対1のお見合い支援サービスの利用拡大を図るとともに、企業等が連携した独身者の交流機会の創出や後押し、さらには県外の独身者との出会いの機会づくりを促進するなど、全県一体となった様々な結婚支援を展開する。
- 若者の結婚観や家庭観の醸成を図るため、各種メディアを効果的に活用し、結婚や子育てに対するプラスイメージや地元で子育てすることの良さなどを情報発信するポジティブキャンペーンを展開する。

(成果目標)

- やまがた出会いサポートセンターの登録会員数 2,000人
- 1対1のお見合い支援サービスのお見合い組数 540組/年
- 1対1のお見合い支援サービスによる成婚組数 30組/年

2 事業計画

(1) 出会い支援サービス事業 (マッチングシステム機能強化)

① 本人直接検索型システムによる1対1のお見合い支援サービス

- ・本人直接検索型システムを運用して登録会員に対する1対1のお見合い支援を行うとともに、会員募集活動を行い、出会いの機会拡大を図る。
- ・登録情報に基づくマッチング及びお見合いのコーディネートを行い、お見合いを実施するとともに、交際成立後のフォロー等を行う。
- ・本人直接検索型システムを維持管理するとともに、登録会員のデータ等を管理する。タブレット端末による登録会員のプロフィール閲覧に係るサービス利用を管理する。

② マッチングシステムの機能強化

- ・登録会員の基本情報として、写真に加えて新たに動画を活用することにより、検索情報のアピール度を高め、サービスの利用拡大につなげる。
- ・登録会員に対する情報提供機能を強化するとともに、異性の会員全員に発信できる自己PRページを新設し、マッチングの拡大につなげる。
- ・登録会員数の増加等に伴うシステムの情報処理能力向上とセキュリティ強化を図るため、所要の改修を行う。

③ ホームページやメールマガジンによる出会いイベント等の情報発信

- ・出会い創出イベントの情報を集約するとともに、ホームページへの掲載等により情報発信する。メールマガジンの登録者を募集し、登録者にはメールマガジンの配信により情報発信する。情報発信したイベントについては、参加者数等の把握を行う。

(2) 出合いの相談窓口事業

① 出合いの相談窓口設置

- ・誰もが気軽に利用できる出合いの相談窓口を設置し、コーディネーターが結婚に関する様々な悩み、質問に応じ、県内各地における多様な結婚支援情報を提供するなど、日々の相談対応を行う。

② 専門家による相談対応

- ・専門家による相談日を毎月設け、日々の相談で対処が難しい相談事案に対応する。

③ 結婚支援者研修の開催

- ・出合い支援サービスのコーディネーターをはじめ県内の結婚支援者のマッチングサポートスキル向上のための研修を実施する。

(3) 企業間交流促進事業

① 協力企業の募集・登録

- ・独身者の交流機会の創出や後押し等に協力する企業を募集・登録し、各企業の推進役とネットワークを構築する。

② 企業間交流イベントの企画・開催支援

- ・ネットワーク等を通じて、交流を希望する企業・グループ等をコーディネートし、専門家等を活用しながら、企業間交流イベントの企画・開催を支援する。

(4) 結婚希望者の婚活力向上支援事業

① 婚活力アッププログラム（やまがた婚活楽校）

- ・結婚希望者の課題（意識改革、コミュニケーション力等）を解決し、婚活力を向上させ、成婚に結びつけるためのプログラム（男女別（一部男女合同）4回・5日間のコース）を実施する。

② 婚活力アップ講座（単独）

- ・婚活力アッププログラムの内容を、各1日単位で別途単独の講座として定期的にも実施する。

(5) 結婚・子育てポジティブキャンペーン事業

① 県内若者に向けての情報発信

- ・若者の結婚観・家庭観の変化が未婚化・晩婚化を加速させている要因の一つとなっていることから、若者の結婚への抵抗感をなくし、「山形で結婚、妊娠・出産、子育てすることの良さを伝える」ことを目的として、広く県民に情報発信する。
- ・複数の媒体（テレビ番組、インターネット広告、シネアド、情報誌・フリーペーパー）を活用して、若者世代に向け情報を効果的に発信し、結婚や家族を持つことに対するプラスイメージを持ってもらい、山形で子育てすることの良さを伝え、若者の結婚から妊娠・出産、子育てに至るポジティブイメージの定着を図る。

② 県外独身者に向けての情報発信

- ・情報誌・フリーペーパーを活用して、県外独身者に向け、山形で結婚し子育てすることの魅力の情報発信し、山形での結婚・子育てにつなげていく。

(6) その他

① 情報提供・普及啓発

- ・やまがた出会いサポートセンターの認知度向上のため、ホームページを活用した情報提供の充実を図るとともに、企業・団体訪問や各種イベント等における広報活動を実施する。

② 市町村等との連携・協力

- ・やまがた出会いサポートセンターの認知度向上と地域における結婚支援の充実・強化を図るため、希望する市町村等との連携による事業展開を推進する。

③ 事業運営の充実・強化

- ・結婚希望者のニーズに合わせた、より柔軟な対応と安定的なサービスの提供に努めていくため、事業運営の充実・強化を図る。

平成 28 年度やまがた出会いサポートセンター新たな取組み
～会員数増加とサービス向上に向けて～

実施中

- 1 出会いの相談窓口の設置 【新規】
 - ・専門家による個別相談（毎月第 2 水曜日の午後、予約制）
 - ・コーディネーターによる日々の相談（電話、メール、予約来所）
- 2 営業時間の見直し 【拡充】
 - ・H28 年 4 月から、山形センターの営業時間を水曜日に加え金曜日も 12:00～19:00 に変更（遅い時間帯に対応）
 - ・今後も 3 カ月ごとに見直し、利用ニーズに合うように改善

今後実施予定

- 3 婚活力向上支援プログラムの開講（7 月～） 【新規】
 - ・専門講師による自己発見と自分磨き、婚活スイッチ入れ、デートマナーや会話技法等の集中プログラム（4 日間の座学とワークショップ、参加無料）
 - ・婚活力アップ講座 6 時間程度の講習会（県内 4 か所で 8 回開催）
- 4 会員限定の交流会（7 月～） 【新規】
 - ・趣味志向が同じ男女が気軽に参加できるイベントを企画・実施（参加費は一部負担）
例)料理・菓子作り教室、軽スポーツ、トレッキング等
- 5 登録料割引制度の導入（7 月～） ※登録料:3 年間 1 万円 【新規】
 - ・お友達割 2 人以上同時登録で各人 2,000 円割引
 - ・団体割 企業・団体が 3 万円で会員登録すれば、社員は 3,000 円割引で登録
- 6 企業間の交流促進 【新規】
 - ・いきいき子育て応援企業(653 社)や、イクボス同盟加盟企業(136 社)を中心に働きかけ企業の「出会いサポーター」を募集し、社員同士の交流の場を企画
例)体験型交流会、会社・施設見学等
 - ・商工団体等が主催する社員同士の出会いイベントに対し支援
- 7 出会い支援サービスの拡充 【拡充】
 - ・ウェブでのマッチングシステム(本人直接検索型)に自己 PR を発信する機能や、相手の求める条件に幅を持たせマッチング率を高める仕組みを新設

報告事項

やまがた出会いサポートセンター
平成28年度収支予算

【収入の部】

単位：円

科 目	予算額	前年度 予算額	増 減	備 考
負担金収入	64,768,000	56,704,000	8,064,000	
山形県負担金収入	62,470,000	54,406,000	8,064,000	
市町村負担金収入	2,238,000	2,238,000	0	
その他構成団体負担金収入	60,000	60,000	0	
雑収入	0	0	0	
当期収入合計 (A)	64,768,000	56,704,000	8,064,000	
前期繰越収支差額	0		0	
収入合計 (B)	64,768,000	56,704,000	8,064,000	

【支出の部】

単位：円

科 目	予算額	前年度 予算額	増 減	備 考
事業費	62,042,000	53,891,000	8,151,000	
出会い支援サービス事業費 (マッチングシステム機能強化)	42,645,000	38,128,000	4,517,000	
出会いの相談窓口事業費	800,000		800,000	【新規】
企業間交流促進事業費	800,000		800,000	【新規】
結婚希望者の 婚活力向上支援事業費	5,040,000		5,040,000	【新規】
結婚・子育て ポジティブキャンペーン事業費	5,861,000	7,511,000	△1,650,000	
事業推進費	6,896,000	8,252,000	△1,356,000	
管理費	2,726,000	2,813,000	△87,000	
予備費	0	0	0	
当期支出合計 (C)	64,768,000	56,704,000	8,064,000	
当期収支差額 {(A)-(C)}	0	0	0	
次期繰越収支差額 {(B)-(C)}	0	0	0	

やまがた出会いサポートセンター規約

第1章 総則

(名称)

第1条 この団体は、やまがた出会いサポートセンター(以下「サポートセンター」という。)と称する。

(目的)

第2条 サポートセンターは、山形県及び構成団体(「やまがた出会いサポートセンターに関する協定」別表に掲げる団体をいう。以下同じ。)が共同して、少子化等に伴う人口減少に歯止めをかけるため、全県一体となって結婚支援の一層の充実・強化を行うことを目的とする。

(事業)

第3条 サポートセンターは、前条の目的を達成するため、次に掲げる事業を行う。

- (1) 1対1のお見合い支援サービス
- (2) 出会いイベントの情報発信
- (3) 結婚・子育てポジティブキャンペーン
- (4) 多様な出会いの機会の創出・後押し
- (5) その他目的を達成するために必要な事業

第2章 組織

(構成)

第4条 サポートセンターは、山形県及び構成団体をもって構成する。

(役員)

第5条 サポートセンターに次の役員を置く。

- (1) 会長
- (2) 副会長
- (3) 監事

2 会長は、山形県知事をもって充てる。

3 副会長及び監事は、総会において選任する。

(役員の仕事)

第6条 会長は、サポートセンターを代表し、会務を総理する。

2 副会長は、会長を補佐し、会長に事故あるときは、その職務を代理する。

3 監事は、サポートセンターの業務を監査する。

4 監事は、監査の結果に基づき、必要があると認めるときは、会長に意見を提出することができる。

(役員の仕事)

第7条 役員の仕事は、2年とする。ただし、役員が欠けた場合における補欠の役員の仕事は、前任者の残任期間とする。

2 役員は、再任されることができる。

(運営委員会の設置)

第8条 サポートセンターの運営に関する事項を処理するため、サポートセンターに運営委員会を置く。

- 2 運営委員会は、委員長並びに山形県及び構成団体が推薦した運営委員をもって組織する。
- 3 委員長は、山形県子育て推進部長をもって充てる。
- 4 委員長は、運営委員会の会務を総理する。
- 5 前条の規定は、運営委員の任期について準用する。

第3章 会議

(会議)

第9条 サポートセンターの会議は、総会及び運営委員会とする。

(総会)

第10条 総会は、会長が招集し、その議長となる。

- 2 総会は、次に掲げる事項を審議する。
 - (1) 規約の制定及び改廃に関する事
 - (2) 事業計画に関する事
 - (3) 予算及び決算に関する事
 - (4) その他会長が必要と認める事項に関する事
- 3 総会は、構成団体の代表者の過半数が出席しなければ、開くことができない。
- 4 構成団体の代表者は、総会に出席できないときは、代理人を総会に出席させることができる。この場合、当該代理人には、構成団体の代表者と同一の権限を付与するものとする。
- 5 総会の議事は、出席した構成団体の代表者の過半数で決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

(運営委員会)

第11条 運営委員会は、委員長が招集し、その議長となる。

- 2 運営委員会は、次に掲げる事項を審議する。
 - (1) 総会に付議すべき事項に関する事
 - (2) 事業の執行に関する事
 - (3) 構成団体への加入に関する事
 - (4) その他委員長が必要と認める事項に関する事
- 3 前条第3項から第5項までの規定は、運営委員会について準用する。この場合において、「総会」とあるのは「運営委員会」と、「構成団体の代表者」とあるのは「運営委員」と、それぞれ読み替えるものとする。

第4章 事務局

(事務局)

第12条 サポートセンターの事務を処理するため、サポートセンターに事務局を置く。

- 2 事務局には、所要の職員を置く。
- 3 事務局の組織及び運営に関し必要な事項は、会長が別に定める。

第5章 経費及び会計

(経費)

第13条 サポートセンターの経費は、負担金及びその他の収入をもって充てる。

(事業計画、予算及び決算)

第14条 サポートセンターの事業計画及び収支予算は、総会の決議により定め、収支決算は、監事の監査を経て、総会の承認を受けなければならない。

(会計年度)

第15条 サポートセンターの会計年度は、毎年4月1日に始まり、翌年3月31日に終わる。

第6章 補則

(補則)

第16条 この規約に定めるもののほか、サポートセンターの運営に関し必要な事項は、会長が別に定める。

附 則

この規約は、平成27年4月1日から施行する。

平成 28 年度 やまがた出会いサポートセンター

役員名簿

会長	吉村美栄子	(山形県知事)
副会長	_____	(山形県市長会会長)
副会長	遠藤 直幸	(山形県町村会会長・山辺町長)
監事	清野 伸昭	(山形県商工会議所連合会会長)
監事	岡田 新一	(一般社団法人山形県労働者福祉協議会理事長)

運営委員会名簿

伊藤 浩之	山形市企画調整部次長兼企画調整課長
梅沢 和男	米沢市教育委員会教育管理部社会教育・体育課長
佐藤 光治	鶴岡市企画部地域振興課長
岸谷 英雄	酒田市市民部まちづくり推進課市民交流推進主幹
小野 茂雄	新庄市総合政策課長
芦野 耕司	東根市総務部総合政策課長
吉田 美智子	山辺町保健福祉課長
高橋 浩康	最上町総務課政策調整主幹兼定住促進センター長
鈴木 浩之	川西町まちづくり課長
小林 裕之	庄内町情報発信課長
森 晃	山形県商工会議所連合会幹事
菊地 薫	山形県商工会連合会総務課長
佐藤 均	一般社団法人山形県労働者福祉協議会
齋藤 哲也	社会福祉法人山形県社会福祉協議会常務理事
坂部 尚隆	山形県農業協同組合中央会農業農政部
飛塚 典子	山形県子育て推進部長 (委員長)